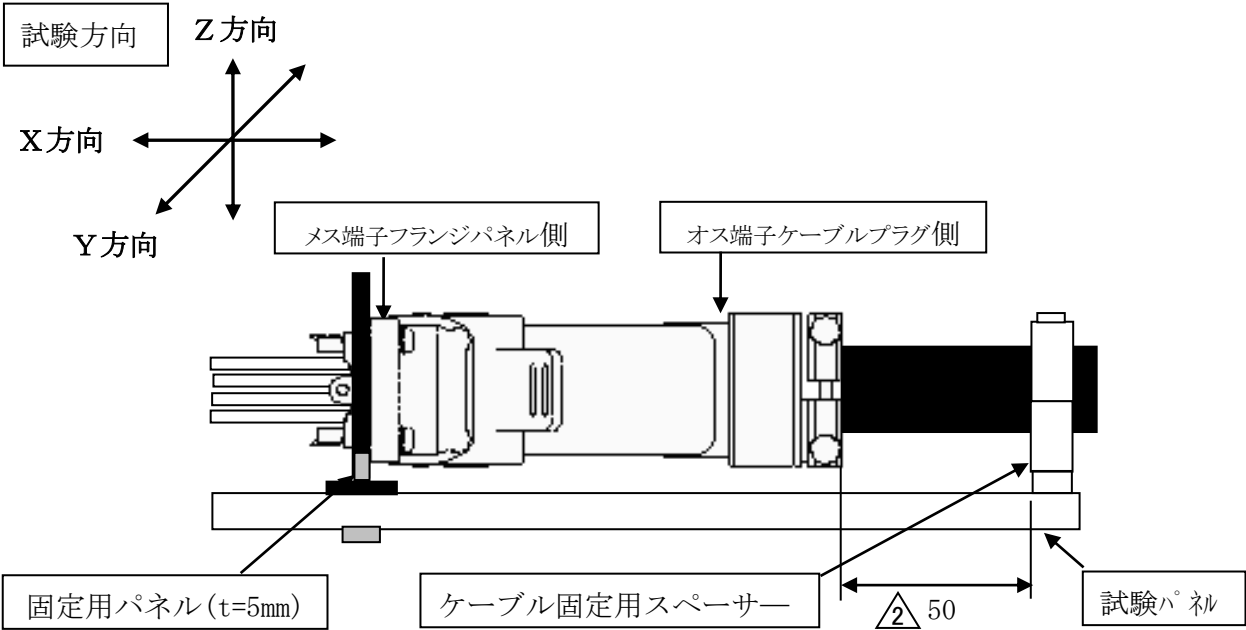


適用規格		IP65				
定 格	使用温度範囲	-40℃～105℃（注1）		保存温度範囲	-55℃～85℃（注2）	
	電 圧	AC 300V, DC 300V		使用湿度範囲	－％～－％	
	電 流	12.5A / 1PIN AWG#18 (UL1007) 時 3A / 50PIN AWG#18 (UL1007) 時		適合ケーブル	AWG#18～AWG#22 (UL-STYLE:UL1007)	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○ ○
	表示	目視にて確認する。				○ ○
電氣的 性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。		5mΩ 以下（信号・電源端子間）		○ —
				50mΩ 以下（グランド端子間）		○ —
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		5000MΩ以上		○ —
	耐電圧	AC 2200Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○ —
機 械 的 性 能	コネクタ単体挿抜力	適合コネクタで測定する。		挿入力 3N 以下、抜去力 1N 以上		○ —
	コネクタ 総合挿抜力	適合 コネクタで測定する。 (ロックレバーを外した状態で行う。) △ 2		挿入力 98N 以下、抜去力 14.7N 以上		○ —
	端子固定力 (ランス固定強度) △ 2	ケーブル軸方向に25mm/minの速度で引っ張り 端子が抜けた時の荷重を測定する。		29.4N以上 △ 2		○ —
	導体圧着部強度	導体部のみ圧着結線し、引っ張り力を加えた 時、保持力は規格値以上のこと。		①AWG#18 89 N以上 ②AWG#20 57.9 N以上 ③AWG#22 35.6 N以上		○ —
	ケーブルクランプ力	かん合軸方向に、98N(1分間) 引抜力を 加える。		①端子が保持されていること。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。		①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3軸方向各2時間試験する。(付図参照)		①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。		①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55 → 15～35 → 105 → 15～35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 サイクル試験する。		①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと		○ —
	耐 熱 性	温度 105℃±2℃ 中 96 時間放置する。 (かん合放置)		①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐 寒 性	温度 -55℃±3℃ 中 96 時間放置する。 (かん合放置)		①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐 湿 性	温度 60℃±2℃, 湿度 93±3 %中に 96 時間放置する。 (かん合放置)		①端子接触抵抗変化量: 10 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 (乾燥後) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
(注1)①動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。 ②使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 ③適合ハウジングに結線した状態での値となります。						
(注2)梱包材は含みません。						
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△ 2	5	DIS-E-00003614		TY. MIURA	TU. TANIGUCHI	20201201
備考 上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ、PQ50Wシリーズの性能を示す。 その他のシリーズに使用する場合は各シリーズの性能とする。 △ 2 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (JIS C 5402) を適用している。				承認	RI. TAKAYASU	20181210
				検 図	TU. TANIGUCHI	20181210
				担 当	SH. KOYAMA	20181210
				製 図	SH. KOYAMA	20181210
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番	SLC-129890-00-00	
HRS	製 品 規 格 表			製品名	PQ50W-50-FLA	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード	CL0236-2132-0-00	△ 2 1/2

性能					
環境的 性能	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
	混 合 ガ ス	SO ₂ 10 ppm, H ₂ S 3 ppm , 湿度 70 ~ 80 % 中に 24 時間放置する。(かん合放置)	機能(接触抵抗)を損なうような はなはだしい腐食がないこと。 接触抵抗変化量: 10 mΩ以下(端子・シェル)	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。 (かん合放置)	機能(接触抵抗)を損なうような はなはだしい腐食がないこと。 接触抵抗変化量: 10 mΩ以下(端子・シェル)	○	—
付 図					
オス端子ケーブルプラグ&メス端子フランジパネル振動試験方法概略図 (側面) 					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-129890-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	PQ50W-50-FLA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0236-2132-0-00	△ 2/2